

一般社団法人日本医療薬学会  
2020年度第3回定例理事会 議事録

一．開催日時： 2020年10月30日（金） 13時30分～17時00分

二．開催場所： インターネットを介したウェブ会議（Zoomを利用）

三．出席者

会 頭： 奥田 真弘

副会頭： 山田 安彦、山本 康次郎、武田 泰生

理 事： 石井 伊都子、石澤 啓介、出石 啓治、大谷 壽一、河原 昌美、  
吉光寺 敏泰、崔 吉道、齋藤 秀之、齋藤 嘉朗、鹿村 恵明、  
田崎 嘉一、寺田 智祐、富岡 佳久、村木 優一、百瀬 泰行、  
矢野 育子

監 事： 佐々木 均、望月 眞弓

陪席者

年会長： 山田 清文

顧 問： 木平 健治、安原 眞人、和田 一夫

事務局： 星 隆弘

欠席者

監 事： 大森 栄

顧 問： 山本 信夫

四．議長： 奥田 真弘

五．会議の成立

定刻において、議長より開会が宣言され、本理事会は理事 20名の出席があり、定款第38条に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨が報告された。

六．議事の経過の概要及びその結果

1．2020年度第2回定例理事会議事録の確認

議長より、本年8月27日に開催された2020年度第2回定例理事会の議事録を基に議事内容が確認され、修正等がある場合には本理事会終了時までには指摘するよう要請があった。

2．協議事項

(1) 2021年度事業計画（案）

石澤理事より、2021年度事業計画案の説明があった。協議した結果、一部の記述を修正し、第12回臨時社員総会の資料に組み入れることとなった。

## (2) 2021 年度予算（案）

崔理事より、2021 年度予算案の説明があった。協議を受けて了承され、第 12 回臨時社員総会の資料に組み入れることとなった。

## (3) 第 12 回臨時社員総会の開催運営

議長より、新型コロナウイルス感染症が収束しない状況下で 11 月 15 日（日）に開催する第 12 回臨時社員総会の運営方法について、日本薬学会長井記念ホールにおいて小規模で開催することを念頭に、代議員には委任又は議決権行使を促すこと、また本総会の成立に不可欠な役員（出席者）を確認した。協議の結果、本運営方針は了承された。

## (4) 第 31 回年会の会期・運営に係る検討

第 31 回の開催計画の見直しについて、年会長の齋藤理事より、①当初予定していた会期を 2 日間に短縮すること、②現地開催のみならず、同年会の開催後にオンデマンド配信（ハイブリット開催）を併用することに関する相談があった。東京オリンピックの延期の伴い、当初予定されていた祝日が移動することより開催日が 3 連休とはならない見込みとなったため、同年会の会期を 3 日間から 2 日間に短縮すること、また新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、熊本市で開催し、その後にオンデマンド配信を行うハイブリット開催とする変更計画案が説明された。協議した結果、本計画案は了承された。

## (5) 2021-2022 年度代議員選挙に係る検討

### 1) 代議員選出規程の改正

石澤理事より、本学会の各専門薬剤師制度の改編を受け、代議員選出規程に記載されている指導薬剤師や認定薬剤師という表記を見直し、各専門薬剤師制度の指導薬剤師及び専門薬剤師の名称を記載するための改正理由が説明された。協議した結果、了承された。改正後の規程をもって 2021-2022 年度代議員選挙が実施される。

### 2) 代議員選挙管理委員会、代議員候補者推薦委員会の編成

石澤理事より、2021-2022 年度代議員選挙管理委員会（6 名）及び代議員候補者推薦委員会（5 名）の編成案に係る説明があった。協議した結果、両委員会の編成案が承認された。

## (6) 専門薬剤師制度の運営に関する事項

寺田理事より、現在、厚労省のホームページで「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令案について（概要）」に係るパブリックコメントの募集されていること、本件は専門医療機関連携薬局の認定要件に関するものであるが、地域薬学ケア専門薬剤師の認定要件の一部にも合致することが説明された。続いて、専門性の質保証のためには研修や試験のみならず、学術業績を必須にすることが適当と考えられるため、本学会より

専門医療機関連携薬局の認定要件の1つに「学術業績に関する文言」を追記するコメントを提出することが協議され、本件は了承された。

また、医療薬学及び薬物療法の両専門薬剤師に課されている専門薬剤師認定試験について、地域薬学ケア専門薬剤師と同様に生涯学習達成度確認試験も兼ねること、それらを取り入れた両制度の規程を改正方針について協議された。本件については、同達成度確認試験の実施主体である薬剤師研修センターへの説明を行い了解が得られるようであれば可とされた。

#### (7) 2021年度 各学会賞受賞候補者の募集

武田副会頭より、今年度と同様に2021年度各学会賞受賞候補者の募集を進める方針が示された。協議した結果、了承された。また、第30回年会の会頭講演の中で学会賞の説明に用いられたスライドを改編し、第12回臨時社員総会の資料中に掲載して広報に努める方針が示された。

#### (8) 第13回定時社員総会の開催計画

事務局より、前回の理事会に引き続き、第13回定時社員総会の開催日程、会場及び開催形式に係る相談があった。協議した結果、原則として、第12回臨時社員総会（本年11月15日開催）と同様に小規模（成立要件を充足する形）で開催すること、開催日時については来年3月20日、21日を目途に開催を検討することとなった。

#### (9) 会費の遡及納入に係る嘆願への対応（2件）

議長より、前年度会費の遡及納入に係る2件の嘆願について説明があり、協議した結果、本嘆願を了承することとなった。

### 4. 報告事項

#### (1) メール審議による理事会審議の結果報告

議長より、前回の理事会から当理事会が開催されるまでの間に、メールをもって理事会で審議された案件の概要と審議結果が報告された。

・医療薬学専門薬剤師認定制度認定制度規程、全専門薬剤師認定制度規程細則の改正（9/24承認）

本件の審議については、了承され、規程及び細則が改正されていることが報告された。

#### (2) 医療薬学公開シンポジウムの開催計画・延期等

山本副会頭より、第78回公開シンポジウム（群馬）に関する開催状況が報告された。また、第77回岐阜市は21年1月に、第79回盛岡市は本年12月の開催を念頭に準備を進めていることが報告された。

#### (3) 第30回年会の実施状況報告

山田（清）年会長より、現在開催中の第 30 回年会に関する状況として、参加登録者数が 9,000 名に近くづいていること、一般演題数が 1,200 件を超えていることなどが報告された。

(4) 後援依頼への対応

議長より、本学会への後援依頼があった「第 5 回日本精神薬学会総会・学術集会」に係る後援を承諾したことが報告された。

(5) 委員会報告

次の各委員会の議事録を基に、各委員長より議事概要が報告された。

第 1 回がん専門薬剤師研修小委員会、第 1 回がん専門薬剤師能力向上委員会、第 1 回製薬企業連携検討 WG、第 2 回広報・出版委員会  
なお、広報出版委員会担当の村木理事より広報用リーフレットの改訂版の作成方針が示された。

以上をもって全ての議事の審議及び報告を終了したので、議長は 17 時 00 分に閉会を宣言し、解散した。

上記議事概要及びその結果を明確にするため、会頭及び監事は次に記名押印する。

年 月 日

一般社団法人日本医療薬学会

会 頭 .....印

監 事 .....印

監 事 .....印